日本体育・スポーツ・健康学会（JSPEHSS） 理事会通信（2025 年 5 月 30 日号）

会員のみなさま

JSPEHSS 常務理事の深澤 浩洋です。

今年は梅雨入りが早かった地域がありましたが、これから梅雨入りを迎えるところもあり、こうした話題から日本列島の長さが実感されます。晴耕雨読という言葉にあるとおり、読書の時間を作りやすい時期でもありますので、情報のインプットに勤しむ機会に恵まれると捉えることもできるでしょう。そして、夏の学会大会でのアウトプットに向けて、会員の皆様におかれましては、精力的に研究活動に励み、また、教育や社会貢献活動などに精を出しておられることと存じます。

さて、5 月 17 日に第 15 回理事会がハイブリッドで開催されました。2023・2024 年度期の最後の開催に当たり、次期の理事会メンバーの皆様にもご出席いただき、通常に比べかなり多くの方々と対面することができました。そこでの審議・報告内容をもとに理事会通信をお届けいたします。議事次第は以下の URL からご覧いただくことができます。
https://taiiku-gakkai.or.jp/wp-content/uploads/2025/05/jspe20250517.pdf

□第 75 回大会（日本体育大学）および第 76 回大会（北翔大学）について
第 75 回大会（日本体育大学：8 月 27 日（水）～29 日（金））への参加申し込み状況等が報告されました。発表登録は締め切られましたが、引き続き事前申込期間（8 月 21 日）に入っておりますので、関係の皆様にお声掛けいただき、盛会となりますようご協力ください（早期参加登録者は 1264 名 発表登録 550 件が最新情報です）。昨年の第 74 回大会では、台風の影響で中止となりました情報交換会（8 月 27 日）が予定されております。事前申込制となっておりますので、併せてご検討いただけますと幸いです。
第 76 回大会（北翔大学）の実行委員会（竹田唯史委員長、川西正志ディレクター）より理事会にご出席いただきました。会期は、2026 年 8 月 31 日（月）～9 月 2 日（水）の 3 日間とのことです。会員の皆様、スケジュールの確保をお願いいたします。

□「体育学研究」の審査体制に関する改革案について
学会大会と並んで本学会のもう一つの柱である機関誌の編集においては、編集委員会の皆様や査読に当たっていただく皆様のご尽力・ご貢献にこの場をお借りして感謝申し上げます。この審査体制の改善を図るために設置された「体育学研究」審査体制検討特別委員会が取りまとめた提言が示されました。査読結果の確認体制、査読者の確保、統計的研究手法による論文の審査への対応、理系分野の投稿促進方策について、課題の共有が図られ、提案に対して対応を進めていくこととなりました。本学会は多様な専門領域からなるがゆえの難しさもあろうかと思いますが、種々議論を重ね、体育・スポーツ・健康科学の発展や研究水

準向上につながることを願うばかりです。2025 年 4 月から新たな任期での編集委員会の活動が始まっております。関係委員の皆様、投稿者や査読者の皆様におかれましては、ご協力の程よろしくお願いいたします。

□2025 年度定時社員総会について
6 月 7 日（土）に予定されております定時社員総会での議題について取り扱われました。2024 年度事業報告や収支決算の他、役員等選挙規定の改正、2025・2026 年度理事並びに監事、体育史専門領域の名称変更、ＩＪＳＨＳ投稿規程の改正、阿江美恵子奨励賞の創設について審議される予定です。

□諸報告について
運営委員会より、日本学術会議法案に関する運営委員会並びに理事会声明が出されたことが報告され、関連する組織（日本スポーツ体育健康科学学術連合、日本体力医学会）からも同様の声明が表明されたことが報告されました。また、本学会が会員となっている ICSSPE の委員への立候補と 7 月にドイツで開催される総会への出席について報告されました。その他、国際交流（海外派遣）、「体育学研究」並びに「IJSHS」の編集状況やアクセス状況（海外含む）に関する報告などがありました。こうした報告から、本学会が国内外の組織の動向を把握し、関係を作ろうとしている様子を知ることができます。

さて、6 月の総会をもちまして、2023・2024 年度の役員・理事が任期を終えることになります。今回の理事会冒頭での來田会長のご挨拶では、あと数年で本学会が 80 周年を迎えることに触れられました。この長きに渡る間、先達から受け継いできたものを後の世代に伝え、歴史を紡いできたわけですが、新旧理事の交代もその歴史の一つです。そこで少なからず温度差が感じられることは避けられません。しかし、それは発展の可能性を孕んでいるとみることができます。会員の皆様もそうした歴史に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。例えば、雨で予定がキャンセルとなった日などに。

以上